そよ風通信

２０２３年
７月号
Ｎｏ.３１５

「4年ぶり、観客席から大きな声援が
聞こえた君田小中学校運動会」

（ 君田フォトクラブ：　向井 正俊 さん 撮影）

＜人口の動き＞　君田町人口：1,300 人（男性：632 人･女性：668 人）　世帯数：582 世帯【6 月 30 日現在】

編集・発行/君田自治区連合会　〒728-0401 三次市君田町東入君 644-8
Tel(0824)53-2759　Fax(0824)53-2779　E-mail:kimita-b@m-city.jp

支所だより

☆健康のため水を飲みましょう！

皆さん、トイレに行きたくなるから、喉がかわかないからと水分を控えておられませか？

【　水分不足になると身体におこる影響　】

・水分の少ないドロドロの血液になり、体中に栄養や酸素などをうまく届けられなくなる
・おしっこの量が減り、いらない成分が体の中にためこまれてしまう
・汗が出にくくなり、体温の調節がうまくできなくなる

【　水分補給のポイント　】

・一日の水分補給量の目安は 1.2L
　飲み物は、糖分やカフェインの含まれない水がおすすめです。
（腎臓、心臓等の疾患の治療中で、医師に水分の摂取について指示されている場合は、この指示に従う必要があります。）
・水分補給は、一日数回に分けてこまめに行う。特に就寝の前後にはコップ一杯づつ水を飲みましょう。枕元に水分をおいて就寝することも重要です。
・高気温や運動などによって発汗量が増える時には、前後で意識的に水分補給をしましょう。

水分補給は　早めに　こまめに！

健康のために、正しい水分補給を心がけましょう！！

大雨・台風に対する注意

今年は、例年より早く梅雨に入りました。
日頃から気象予報を確認し、事前に対策や準備をしましょう。

■自宅付近に、風で飛ぶ物がありませんか？あれば屋内に入れておきましょう。
■自宅から避難所までの経路を、歩いて確認しておきましょう。
■水などの保存食やグッズを、家族で確認しましょう。

＜お問い合わせ先＞
三次市君田支所　電話：53-2111

こんにちは！君田診療所です！

梅雨入りし蒸し暑い日々が続き、夏本番を迎え熱中症を患う人が多くなります。

熱中症は、めまいや頭痛、吐き気や手足のしびれの症状があり、室内でも熱中症になりますので、こまめに水分補給し、体調が悪い時はすぐ医療機関を受診しましょう。

現在、６５歳以上の方を対象としたコロナワクチン接種を行っています。

君田診療所でも受け付けていますので、電話で予約してください。

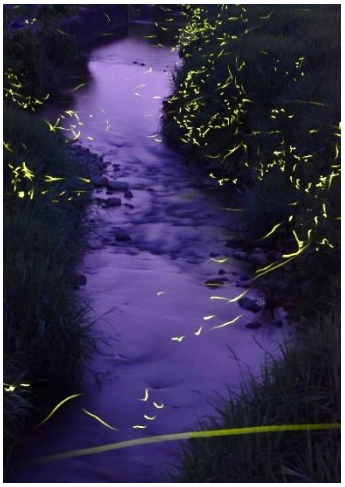
＜診療時間＞
月・火・金
　９：００～１２：００
１３：３０～１６：３０
木
　９：００～１２：００
※ 午後は往診に回ります。

君田診療所　☎　５３－２０２０

石原区からのお便り

～最近の石原区の取り組み～

新型コロナ感染拡大に伴い、中止になっていた君田町のヒマワリイベントが、7月30日、4年振りに開催となりました。石原区では、5月18日に56.7ａの圃場に、ヒマワリの種まきを行い、続いてイベント会場の草刈りを行うなど、お客様を迎える準備をしました。



茂田川ホタル６月１５日

実行委員会

種蒔き

また、茂田川ホタルの再生事業として、昨年、川ニナ６千個、源氏ホタルの幼虫3千匹を茂田川に放流しました。今年６月上旬、半信半疑で川を覗いて見たところ、数匹のホタルが舞って居りました。それから、２週間後には、想像をはるかに超えた数の源氏ホタルが、乱舞する様子を見ることができました。なんとも、感動的で、自然の持つ力や地元で取り組む人たちの繋がりが実を結んだ結果です。取り組んだ子どもたちも、大人になった時、良い思い出になってくれればと願っています。

５月31日（水）はチャレンジデーでした。

このイベントは「住民の健康づくり」や「まちの活性化」を図る目的で開催されていましたが、今年で最後となりました。

これまで、チャレンジデーにご協力してくださった皆さんありがとうございました。

君田町では、せせらぎ元気サロン（18名）と西入君サロン（８名）が団体として申込をされ、おそろいのＴシャツを着て参加してくださいました。

〈参加団体の紹介〉

せせらぎ元気サロン

松ヶ瀬サークルセンターで毎週月曜日の９時から、DVDを見ながら30分程度運動をされています。現在、平均で15名くらいの方が、楽しく参加されています。

一人では、なかなか続けられない運動も、みんなで行えば継続することができます。令和４年４月４日に立ち上げて、今年の７月で１年３か月を迎えました。体力測定では、過去の自分の記録に負けず、現状維持もしくは向上されていました。

西入君ふれあいサロン

西入君集会所で毎月第４木曜日の午後サロンを開催されています。現在は、最高で12名の方々が参加をされています。健康に気を付けながら和気あいあい楽しくお勉強やおしゃべりを楽しんでおられます。

地域の皆さんと一緒に・・・。

【君田小学校】

新型コロナウイルス感染症が５類感染症に移行し、子供たちが地域の方に学び保護者がふれあう機会が戻ってきています。

６月には、民生委員児童委員の皆さんとの芋苗植え、学級ＰＴＣ（学級レクリエーション）等を行いました。

芋苗植えでは、圃場づくり、春の遠足ではこども遊園地の草刈り、田植え、防災学習など、地域の皆様には君田小学校の教育活動に温かいご支援、ご協力をいただいています。

これからも、子どもたちが元気で頑張っている姿をたくさん見られるよう、地域・家庭・学校が一体となって取り組んでいきたいと思います。

読み語り朝会

芋苗植え

学級ＰＴＣ

きれいに整備された公園で春の遠足

交通安全教室

田植え体験

「サラマンダーズ（西入君）がサヨナラホームランで連覇！」

６月25日、三次市体育協会君田支部主催によるソフトボール大会が開催されました。当日は天候にも恵まれ、各地区からそれぞれチームを結成し、計７チームによるトーナメント戦で対戦しました。

決勝戦は、ヒツタ（櫃田）対サラマンダーズ（西入君）との対戦となりました。

両チームとも、決勝戦に見合う白熱した試合を展開し、最終回表の攻撃ではヒツタが驚異の粘りで同点に追いつきました。

そして裏の攻撃となったサラマンダーズが、サヨナラホームランという劇的な幕切れで勝利し、見事連覇を達成しました。

大会を通じて、町内に住んでいても、普段、なかなか他の地区の住民とふれあうことが少ない中、子どもからご年配までの幅広い世代でスポーツを通じて交流を図る大会となりました。

大会に参加していただいた選手や応援にかけつけていただいた地域の皆様、ありがとうございました。

準優勝したヒツタ(櫃田)

優勝したサラマンダーズ(西入君)

令和５年度 第１回君田地域防災連絡会議を開催

６月22日、令和５年３月12日に開催した町内全域防災訓練の反省と、今年度訓練の実施内容、夏に予定している防災研修（講演・実技講習）について、話し合うため、町内約20の構成団体が集う会議が行われました。

昨年度の防災訓練参加者は394名と、数字的に減少したが、防災への関心は高まっていると感じられる。また、防災ヘリも良いが、町内の危険箇所や地域避難所の再確認など、より地元を観察するための街歩きを、今年度は計画をしてもいいのでは、などと意見が出ました。

以後、役員会で決定していく事となります。

君田図書館だより

2023年 7月号

開館時間：10時～18時

休館日：毎週月曜日/年末・年始

ホームページ：https://tosho.city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市君田町東入君644-8

Tel/Fax：(0824)53-7050

第169回 芥川賞・直木賞候補作

芥川賞候補作

『我が手の太陽』　石田夏穂著
『ハンチバック』　市川沙央著
『＃＃NAME＃＃（ネーム）』　児玉雨子著
『エレクトリック』千葉雅也著
『それは誠』　乗代雄介著

直木賞候補作

『骨灰』　冲方丁著
『極楽征夷大将軍』　垣根涼介著
『踏切の幽霊』　高野和明著
『香港警察東京分室』　月村了衛著
『木挽町のあだ討ち』　永井紗耶子著

※図書館に所蔵していない本もあります。詳しくはカウンターまで。

新しく入った本

		書名	著者名	分類
一般書	実用書	古代史のテクノロジー	長野　正孝	210.3ナ
		絵と図でよくわかる時間の謎	ニュートン編集部	421.2エ
		茶道の正体	矢部　良明	791.2ヤ
		ちょこっと折りでカワイイ！おりがみ手紙　総集編	mizutama	754.9ミ
	文学	ぼくはなにいろ	黒田　小暑	913.6ク
		審議官	今野　敏	913.6コ
		お探し物は図書室まで	青山　美智子	B913.6ア
児童書	絵本	うさぎのさとうくんあさひ	相野谷　由起	Eス
		わたしがあんであげる	せな　けいこ	Eセ
	知識	死者のひみつ	マット・ラルフス	202.5ラ
		徳川家康外伝		289.1コ
	読み物	バスを降りたら	眞島　めいり	913.6マ
		がっこうのてんこちゃん	ほそかわ　てんてん	913.6ホ
		星座男子	*あいら*	913.6ア

◇　お知らせ　◇

市内小中学校が夏休み期間中、図書館は毎日開館しています。

図書館カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休館日　◯ばんびのお話し広場

ばんびのお話し広場

日時：7月30日(日)
10：30～
場所：　川とひまわり祭り
沖の原会場
（詳細は、ばんびのお話し広場のInstagramに掲載）

君田の風土と暮らしを、こよなく愛しいつくしんだ、故小豆原たまきさん(東入君)の著書「ふるさとの覚書第四集 君田の伝説と昔話」より、茂田区にゆかりのむかしばなし「茂田の蛭」を紹介します。

茂田の蛭

むかし、茂田や櫃田では、カンナ流し（鉄穴）やタタラ製鉄が大変さかんに行なわれました。中国山地は花崗岩が多く、風化によって良質の砂鉄と木炭に恵まれているからです。

茂田には、カンナ流しの行われた堰場跡の石積みや、二間帳場という地名も茂田川の辺にのこっています。当時は茂田地区全体がカンナ場で、すり鉢状の人工的な地形も砂鉄を流した跡で、その中に山の一部が残った（カンナ残丘）も見受けられます。今はその谷には幾段にも圃場ができ、谷水をひいて稲作が行なわれています。

むかしからこんな話が伝えられています。

「茂田の田の蛭は血を吸わんから、かゆうないということだ」

「不思議なことじゃ」

「それはむかし、弘法大師さまが通られたとき、蛭の口をひねられたからじゃそうな」

蛭は吸血虫なのに、鉄分の多い土質に棲んでいるから人間の血を吸わないのでしょうか。何故だかわからない不思議の一つです。

茂田で採った砂鉄は馬で運ばれて、櫃田の岩敷炉タタラに行き割金になり、中の谷鍛冶場で錬鉄棒（ヅク）になりました。一部は横谷の吸谷方面へも運ばれていたといいます。

その後は木呂田の浜から舟便で西城川を下って、三次を経て各方面へ運ばれていたようです。

櫃田には鍛冶屋床というタタラ場が多くありました。岩敷、今谷、二本谷、伊久利などに遺跡があります。

村の地名、屋号にも鉄にかかわるものが多く残っています。

祖先の尊い汗の沁みた鉄の古里なのです。

＜ガイドブックきみた＞より

茂田川は通称「濁り川」といい、清流絶えることなくこんこんと流れ続けているが、鉄穴時代には秋の彼岸から春の彼岸の間は真砂土を流し、砂鉄を選別する上流の作業のため流れは朱色に濁り、まさしく大蛇の這い回るような様相であった。そのため誰言うとなしにこの川を「濁り川」と呼ぶようになった。

川の中流には、鉄穴時代の２軒丁場の跡も現存している。

茂田川

高円宮賜杯　第 43 回全日本学童軟式野球大会　マクドナルド・トーナメント

～君田ジュニアクラブ　４対３で初戦突破～

６月 17 日（土）、広島県決勝大会が県内各地区の代表 16 チームの参加により開催され、北部代表として出場しました。初戦の相手は、南部代表の「東広島寺西イーグルス」。

緊張もあってかミスもあり、流れにのれないまま、０対３で迎えた最終回、なんと劇的な逆転サヨナラ勝利。次戦は残念ながら負けてしまいましたが、ベスト８進出という結果になりました。

本大会出場にあたり、多くの皆様からご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

これからも一生懸命、「全員野球」で頑張ります。引き続き、応援よろしくお願いします。

【追伸】

君田ジュニアクラブは、一緒に野球をする仲間を募集しています。いつでも練習を見に来てください。お待ちしています。